

Green Future Makers

世界環境の日に学び、考え、動き出そう

30分で学ぶ環境の重要課題
世界環境の日オンラインウェビナー

05.29 Thu 05.30 Fri
17:00～18:00

一歩踏み出すエコ・アクション
世界環境の日に私たちにできることを考える

06.07 Sat
13:00～17:00

主催
一般社団法人 NatureLit Japan (NLJ)
公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)

共催
一般社団法人 Change Our Next Decade
一般社団法人 日本環境教育学会





30分で学ぶ環境の重要課題

世界環境の日オンラインウェビナー

Day 1 (5/29)

SDGsと3つの危機



IGESサステイナビリティ統合センター
主任研究員
パベル・ヘイチク

気候変動とパリ協定の今



IGES気候変動とエネルギー領域
研究員
小宮 陽菜

モデレーター

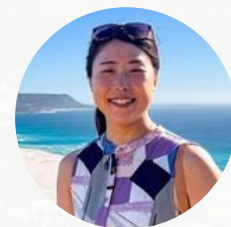


IGESサステイナビリティ統合センター 研究員
日本環境教育学会 国際交流委員
福田 美紀

Day

2(5/30)

生物多様性の基本と国際動向



NatureLit Japan 代表理事
日本環境教育学会 国際交流委員
矢動丸 琴子

プラスチック汚染の最前線



IGES生物多様性と森林領域
リサーチマネージャー
豊島 淳子

※肩書きはウェビナー当時のものです

- ✓ 環境問題に関する初心者向けのウェビナーを事前学習として開催
- ✓ テーマごとに、基本的な内容を国際的な潮流も含めて解説
- ✓ ウェビナーはユース以外の参加も歓迎

申込者340名、リアルタイム参加者は230名と盛況なウェビナーに



一歩踏み出すエコ・アクション

世界環境の日に、私たちにできることを考える

環境活動を始めたいユース向けのワークショップを開催。

オーストラリアの「YOUTH LEADING THE WORLD(YLTW)」をベースに具体的なアクションプランを各参加者が考案。

モデレーター



IGESサステナビリティ統合センター 研究員
日本環境教育学会 国際交流委員
福田 美紀

13:10～ 講義
持続可能な社会
に向けた行動変
容



IGES持続可能な消費と生産領域
研究員
山辺アリス

13:25～ ビデオメッセージ
YLTW
開発者から



OzGREEN 共同設立者
Youth Leading the World 開発
者
Sue Lennox
氏

13:35～ ワークショップ
Youth Leading
the World(YLTW)

ファシリテーター



NatureLit Japan 代表理事
日本環境教育学会 国際交流委員
矢動丸 琴子

16:30～ 懇親会

希望者のみ、オンライン上で懇親会を実施します。

01 Step 1 : Focus (個人ワークのみ10分)

- ゴール：自分の中の課題意識を明確にする
やること：
- 5つのレクチャーからテーマを選び、振り返りを行う
 - 課題に感じたテーマを掘り下げる

★Step1で使うワークシート

1. アクションを計画するために、これまでの課題を簡単に振り返ろう 自分の課題で何を感じたことか？(何をやったことか？)何を学んだか？(何を思ったか？)	2. 「1番課題だと感じたテーマ」について少し掘り下げよう なぜ、それがテーマになった？
2. 「1番課題だと感じたテーマ」について少し掘り下げよう なぜ、それがテーマになった？	3. 「1番課題だと感じたテーマ」について少し掘り下げよう なぜ、それがテーマになった？

02 Step 2 : Vision 30分(個人ワーク10分→グループワーク20分)

- ゴール：アクションを起こす上で目指すところを決める
やること：
- まずは自分で目指すことをシートに書く
 - 書いた目指す姿(ビジョン)を他の参加者と共有して、必要があれば変更する

★Step2で使うワークシート

3. 目指すビジョンを考えよう！ 例：「自分も未来のために何かをしよう」
自分の目指す姿(ビジョン)

03 Step 3 : Change 50分(グループワーク20分→個人ワーク30分)

- ゴール：計画を立てるため、課題の原因を特定し、解決策を考える
やること：
- 「なぜ？」を繰り返し、根本原因を特定する練習をする(Miroを使用)
 - 自分が選んだ課題についてなぜなぜ分析をしてみる
 - 特定した原因から自分のビジョンに対して課題の原因となっているものをピックアップする
 - 課題を3つ選び、半年で達成したい目標(中間目標)、どのような行動変容(アクション)をしていくかを考えて簡単にシートに記入する

★Step3で使うワークシート

4. 課題の原因を特定しよう！ なぜ？なぜ？なぜ？	5. ビジョン達成の原因になるものをリストアップしよう なぜ？なぜ？なぜ？	6. 達成目標の原因を特定しよう！ なぜ？なぜ？なぜ？
------------------------------	--	--------------------------------

04 Step 4 : Action 65分(個人ワーク15分→グループワーク50分)

- ゴール：アイデアを形にして動き出す準備をする
やること：
- アクションプランとタイムラインの2枚をまずは個人で作成
 - グループでシェアする

★Step4で使うワークシート

7. 何をするのか、具体的な計画を立てよう！ 自分の目指す姿(ビジョン)	8. 半年間のアクションタイムラインを作ろう！ やること
---	---------------------------------





アクションプランの発表

森山 遥月さん（国際教養大学 国際教養学部 学生）

- ・秋田県内の海水浴場におけるマイクロプラスチック問題への対処とビーチクリーンプロジェクト

山崎 泰士さん（長野県立長野高校 学生）

- ・発信の軸を見つめ直す

宇佐 碧さん（GLOBAL SHAPERS YOKOHAMA HUB）

- ・身近な自然で癒される、体験型ヒーリングツアー

3名からの発表後、参加者のみなさまからのフィードバックの時間を設けております。
ぜひ、ご質問や、アイディアの共有、もっと良くするためにどうしたら良いか等、
コメントをいただけますと幸いです！

